

江南厚生病院を受診している患者さんへ

薬剤部では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、江南厚生病院 治験・臨床研究審査委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	CBDCA ^(注1) /nabPTX ^(注2) 併用療法の減量・休薬における臨床背景因子の探索
研究機関名	江南厚生病院
担当科等	薬剤部
研究責任者	薬剤部 渡邊 晃平
研究の意義・目的	扁平上皮肺癌における CBDCA/nabPTX 併用療法の減量・休薬における臨床背景因子を探索することを目的としています。
対象となる患者さん	2018年3月31日までに扁平上皮肺癌で CBDCA/nabPTX 併用療法を使用した患者さん
研究の方法	患者の年齢、性別、体重、病歴、検査値などを解析して、影響を及ぼすリスク因子を探索します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧をご希望の方は下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	江南厚生病院薬剤部 担当者：渡邊 晃平 電話 0587-51-3333 研究代表 名古屋掖済会病院薬剤部 担当者：高取裕司 電話 052-652-7711 (内線 5967)

注1：カルボプラチン

注2：パクリタキセル(アルブミン懸濁型)